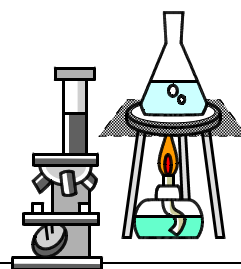


# 平成22年度科学・技術研究論文「野口英世賞」及び 国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」の募集について

学習指導課

中学生・高校生を対象とした科学・技術研究論文「野口英世賞」、国際理解・国際交流論文「朝河貫一賞」が制定されて今年で20年目を迎えます。この節目に郷土の誇りである野口英世博士、朝河貫一博士の偉業を再認識するとともに、中学生・高校生の科学・技術の推進と国際理解・国際交流についての関心や学術に関する探究心を一層高めるため、より積極的に論文への応募をお願いします。

## Q1 どのように論文に取り組みせればよいのですか？



～ 各学校の実践例から ～

### 野口賞では・・・

- 各教科や総合的な学習の時間などで取り組んでいる課題研究をまとめさせる。
- 夏休みの自由研究をまとめさせる。
- 部活動（科学部など）の日頃の活動をまとめさせる。
- 「スーパーサイエンスハイスクール事業」、「専門高校活性化事業」などの各種事業で取り組んでいる研究をまとめさせる。
- ものづくりなど技術分野における課題研究をまとめさせる。
- 理科研究発表会などに向けて、発表原稿をまとめさせる。

### 朝河賞では・・・

- 総合的な学習の時間などにおける国際理解についての学習をまとめさせる。
- 国際理解・国際交流に関する本、ニュース、写真などの感想文を発展させて、まとめさせる。
- 国際理解・国際交流に貢献している方の講演などをきっかけとして、日頃の考えをまとめさせる。
- 外国人との交流体験をもとに、国際理解・国際交流について考察させる。

## Q2 県教育委員会の支援などはありますか？

論文作成のきっかけや支援を行うため、希望する学校に大学教授などの講師を派遣します。

- 科学・技術や国際理解・国際交流に関する講演
- 論文の書き方のポイントなどの指導
- 論文作成の支援 など

## Q3 応募期間や表彰式はどうなりますか？

- 応募期間は9月1日（水）～9月10日（金）の予定です。
- 表彰式を11月13日（土）に開催する「野口英世賞・朝河貫一賞制定20周年記念フォーラム」の中で実施する予定です。